

『第3回〈ひろぎん〉シンガポール広友会』開催

シンガポール駐在員事務所
島 宗辰

2017年1月17日(火)、シンガポール進出のお取引先を中心とした『第3回〈ひろぎん〉シンガポール広友会』を開催致しました。2013年7月8日にシンガポール駐在員事務所を開設以来、管轄エリア7カ国(シンガポール・マレーシア・インドネシア・ブルネイ・フィリピン・インド・バングラデッシュ)のお取引先拠点数は、136拠点から210拠点(2016年9月末現在)へと増加するなど、当地でのネットワークは確実に広がりつつあります。

こうしたなか本会は、①現地進出企業間の交流・新たなビジネス発掘の機会、②現地経営者の声、最新情報収集の場、③弊社とお取引先との関係強化を目的に開催したものです。当日は、シンガポール進出のお取引先を中心に総勢74名(日本からの参加者12名)の皆さまにご参加いただき盛大な会となりました。

今回の広友会では、シンガポールでは初めての試みとしてセミナーを開催しました。講師として株式会社国際協力銀行シンガポール駐在員事務所の首席駐在員、一条 智行氏をお招きし、『アジア地域のインフラプロジェクトの状況と国際協力銀行(JBIC)の取組』と題して講演いただき、日本政府が掲げる「質の高いインフラパートナーシップ」を実現すべく、国際協力銀行が取り組まれている案件の事例を織り交ぜながら、アジア地域におけるインフラプロジェクトの現状と今後の見通しについて説明いただきました。



また、第二部として、ご出席いただきました皆様に広島の地酒を片手にご歓談いただくと共に、今後のビジネスについての情報交換を行っていただく場として、懇親会を開催しました。

これからもシンガポール駐在員事務所では、皆さまにとって有益な情報発信とお客様相互のネットワーク構築のお手伝いを続けて参りたいと考えております。

